



2026年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社 フジシールインターナショナル  
代 表 者 名 代表執行役社長 CEO 岡崎 成子  
(コード番号 7864 東証プライム)  
問 合 せ 先 IR 室長 後藤 文孝  
(TEL 06-6350-1080)

## 配当方針の変更および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、配当方針の変更および2026年3月期の期末配当予想修正について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

当社は、パッケージングを通じ、すべての人が笑顔で安心して暮らせる循環型社会・持続的社会的の実現に貢献し、企業価値を高めることを目指しております。株主の皆様との対話を通じ、皆様への各期の連結業績に応じた利益還元を行うことと同時に、利益還元を継続的に大きくし続けることが、経営の最重要課題と位置付けております。

## 1. 配当方針（剰余金の配当等の決定に関する方針）の変更

### (1) 変更内容

#### (変更前)

- ① 継続的な成長のための投資（技術開発、人財育成、設備投資、M&A）を行う。
- ② 連結配当性向の目標を原則として30%とするとともに、DOEの水準、事業環境の変化等を総合的に勘案し、1株当たり配当額の安定的かつ継続的な増加を目指す。
- ③ 有事に備えた安定的な財務基盤の構築及び機動的な自己株式の取得と処分を行う。

#### (変更後)

- ① 継続的な成長のための投資（技術開発、人財育成、設備投資、M&A）を行う。
- ② 連結配当性向の目標を原則として30%とするともに、事業環境の変化等を総合的に勘案し、1株当たり配当額の安定的かつ継続的な増加を目指す。
- ③ 一過性または非定常的な要因により当期純利益が大きく変動する場合は当該影響を調整する。
- ④ 有事に備えた安定的な財務基盤の構築及び機動的な自己株式の取得と処分を行う。

## (2) 変更理由

当社は、連結配当性向 30%を原則とした考え方を維持しつつ、1株当たり配当額の安定的かつ継続的な増加を目指す方針としております。一方で、近年の事業環境の変化やグローバル展開の進展、地政学的リスク等により、一過性または非定常的な要因で当期純利益が大きく変動する可能性が高まってきております。こうした状況を踏まえ、短期的・一時的な利益変動によって配当水準が大きく左右されることを避け、本業での収益力に基づく安定的かつ継続的な配当を行うために、配当方針の一部見直しを行いました。

## 2. 2026年3月期の配当予想

### (1) 期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前回予想 (2026年2月12日)	—	36円	71円
今回修正予想	—	46円	81円
当期実績	35円	—	—
前期実績 (2025年3月期)	30円	38円	68円

(注) 上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性がございます。

### (2) 期末配当予想修正の理由

上記1. の配当方針を踏まえ、2026年3月期の期末配当予想につきましては、前回予想(2026年2月12日公表)の36円から10円増配し、46円へと修正させていただきます。それにより、年間配当予想は前回予想の71円から10円増配し、81円へと修正させていただきます。

本件につきましては、2026年5月21日に開催予定の取締役会で決議させていただく予定です。

以 上